

編集後記：2007年はIPCC（気候変動に関する政府間パネル）として6年ぶりの第4次評価報告書の発表もあり「地球温暖化」としてきわめて重要な年になりそうである。Al Goreの映画「不都合な真実」をご覧になった方も多いただろう。さて、まだ見ておられない方には中身を明かすことになり申し訳ないが、印象的な1シーンとして次のような主張をGoreが展開する場面がある。「過去10年間に出版された気候変動に関する科学論文928を調べた結果、人為起源による地球温暖化を否定するものはひとつもない。科学者たちの見解は一致している。」もちろんこれはGoreが自分で調べたものではなく、2004年12月3日付Science誌に発表されたNaomi Oreskesによるもの（論文ではなくEssay）であるが、これを聞いて皆さんはどう思われる（た）だろうか。

藤垣裕子は現代の科学者の専門主義（タコツボ化）を支える「ジャーナル共同体」（専門誌の編集・投稿・査読活動を行うコミュニティ）という概念を提唱している。ピア・レビュー（共同体内メンバーによるレビュー）でそれぞれの論文の採否が決定されることにより、共同体での「妥当性境界」が動的に形成されていく。この境界は年々変化し、また、社会的な要求とも一般に一致しない。（藤垣はこうした状況を踏まえ、科学技術関連の社会的意思決定をいかにすべきか、科

学技術社会論を展開しているが、詳しくは藤垣の著作「専門知と公共性」（東京大学出版会）などをお読みいただきたい。）もちろん、論文を多数書かれている研究者の方であれば、改めて言われるまでもなく、論文誌の持つ「互助会」的な性格は何となく意識されているのではないだろうか。しかし、このことが一般に広く理解されているとは言い難い。これを知った人の、先のGoreの主張を聞いての印象は大きく変わりうるだろう。田中 浩が地球温暖化問題に対する科学者の責務に言及し、日本の科学者に対し「新しい意見を提唱する勇気もなく世間の風潮になんとか押し流されているのではないだろうか」（「大気科学とその周辺」現代図書）と苦言を呈しているのは、こうした懸念を代表しているように思われる。

さて、「天気」である。「科学者」だけでなく、研究を本務としていない専門家、技術者、教育関係者、あるいは純粋に気象に興味を持つ会員などの論文も多く投稿を受け入れ掲載してきた。異論のあるところかもしれないが、「気象集誌」や「SOLA」とすら異なる「妥当性境界」が求められる可能性は高い。編集者や論文担当者としては悩ましくも楽しくもあるところである。

（山本 哲）

「天気」編集委員会

編集委員長 新野 宏(理事)

編集委員 里村雄彦(理事)・藤谷徳之助(理事)

藤部文昭(理事)・古川武彦(理事)

青柳曉典・池田 徹・榎本 剛

笠原真吾・勝山健一・金田昌樹

上口賢治・川島正行・小出 寛

小林健二・佐藤晋介・小司禎教

関山 剛・高橋 宙・田口晶彦

近澤昌寿・寺坂義幸・中西幹郎

中村 尚・新村典子・林 修吾

平井雅之・藤田 建・別所康太郎

水野 量・山本 哲

地区編集委員 北海道 松本崇司・渡部雅浩

東北 岡本 創・松本逸平

関東 岡田憲治・庭野匡思

中部 岡田 京・篠田太郎

関西 長澤芳美・堀之内 武

九州 中島健介・若林正夫

沖縄 新里博美

編集書記 棚橋公子

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい個人または団体（図書館も含む）は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている下記の団体から許諾を受けて下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
（中法）学術著作権協会

Tel : 03-3475-5618, Fax : 03-3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。また、アメリカ合衆国において本誌を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Tel : 1-978-750-8400, Fax : 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Tel : 81-3-3475-5618, Fax : 81-3-3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Tel : 1-978-750-8400, Fax : 1-978-646-8600